

令和6年6月10日
全国社会人躰道優勝大会
実行委員会 委員長 小林大輔

全国社会人躰道優勝大会 規定変更・競技種目に関して

謹啓 平素は日本躰道協会への活動にご協力いただき誠にありがとうございます。
この度表題の件に関してご連絡させていただきます。
これまで全国社会人躰道優勝大会においては長年に渡り、勤務先の名称を表記することや企業名をゼッケンにしておりました。しかしながら実行委員会において検討を重ね、今後は企業名を表記しないことと致しましたのでお知らせいたします。
また競技種目に関しても団体実戦を実施しないこと、展開競技を実施することなど、これまでと大きく変わる部分がございますので下記に記させていただきます。
ご確認頂けますよう宜しくお願い申し上げます。

謹白

記

【第33回全国社会人躰道優勝大会】

日程：令和6年8月25日 日曜日

場所：埼玉県 所沢市民武道館

●競技種目に関して

変更種目：団体実戦競技（男女共）⇒未実施

新規種目：団体展開競技（男女混合可、段級位問わず）⇒実施

※団体実戦競技に関しては大会運営において会場確保が不安定であり、過密スケジュールになる傾向が強く、全国大会にふさわしい雰囲気・演出を生み出すことが困難になること。また上記理由も含め忙しい中での競技進行は大きな怪我を生じさせる事由にもなりえることから実施を断念することと致しました。

※展開競技の設定に関しては、躰道の全国大会であるにも関わらず展開競技を設定していないことから新種目と致しました。

●企業名表記・ゼッケンに関して

これまで社会人大会においては、剣道の目的の一つでもある社会還元の元、企業名を表記することやゼッケンで企業アピールすることを試みて参りました。

しかしながらこれまで実施してきた中で、その効果や浸透性も薄くなってきている部分もあり、また働き方の多様性や企業名の表記が困難である事情を持ち合わせている方など様々な事情があることも理由とし今回の決定といたしました。

今後は新たな手法で社会人大会の特性を打ち出す事を試みていきますが、まずは現状の統一性を計ることから今大会からは全日本選手権と同様の規定と致します。

[ゼッケン規定]

●企業名無し⇒地区名の統一（全日本選手権に準ずる）

出場選手は全員、剣道着（背面）に県地区名を記入したゼッケンを付けてください。

（例：「宮城県」や「東京城東地区」など）

大きさ：たて7cm・よこ20cm（布地：白地に黒文字 ※漢字）

- ・注意1：実行委員会が提示した企画以外のものは認めません。
- ・注意2：ゼッケンを付けていない選手の出場は認めません。
- ・注意3：団体競技のゼッケンの上位置に県地区名のゼッケンを付けてください。

●展開競技（全日本選手権に準ずる）

展開競技に出場する選手は剣道着の背面部に背番号（主役＝主・旋技＝1・運技＝2・変技＝3・捻技＝4・転技＝5）を取り付けて下さい。（※算用数字）

主役は頭にハチマキを巻いて下さい。 ※ ハチマキの色・デザインは自由、幅5cm程度、長さは結んで肩に付かない程度。

※ 背番号は審判員が確認できるように約20cm四方の白布に黒文字。

以上

これまで数多くの方々にご協力頂きましたこと厚く御礼申し上げます。

今後は新たな方針に沿っていただき大会参加を行っていただけますよう宜しくお願い申し上げます。